

部局名	健康福祉部	所属名	国保年金課	所属長名	笠原 豊晴	電 話	483-1151 内線3150
-----	-------	-----	-------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9027		事務事業名称	高額医療費共同事業医療費拠出金						短縮コード	経常		臨時	9027
予算区分	会計	10	国民健康保険事業特別会計	款	07	共同事業拠出金	項	01	共同事業拠出金	目	01	高額医療費共同事業医療費拠出金		
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☒ その他				根拠法令等		国民健康保険法附則第13項、千葉県国民健康保険団体連合会保険財政共同安定化事業・高額医療費共同事業規程							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
昭和60年4月1日。平成15年度から事業の拡充，制度化，平成18年10月の制度改正により対象額の変更。 高額な医療に関する給付の発生が，各市町村の国民健康保険の財政に大きな負担を与えることから，国保財政基盤強化策として創設された。80万円を超える医療費について，各市町村の過去3ヶ年の実績から拠出金を出し合い，当年の高額な医療に対する交付を受ける制度。また，拠出金は，国及び県から1/4ずつの財政支援がある。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測					総 合 計 画 の 施 策 体 系	5本の柱（章）	01	健康福祉都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外						大項目（節）	03	社会保障						
						中 項 目	01	国民健康保険						
						小項目（施策）	01	財政運営の健全化						
						細 項 目	02	医療費（給付）の適正化						
					実 施 計 画 の 計 画 事 業									
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	一般被保険者									
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 千葉県国民健康保険団体連合会が県内の高額療養費拠出額を算定し、その額を県内の市町村の過去3ヵ年の一般被保険者の対象医療費と八千代市の過去3ヵ年の一般被保険者の対象医療費の構成比により算出し、拠出額の決定を行う。八千代市はその決定に基づき千葉県国民健康保険団体連合会に納付する。千葉県国民健康保険団体連合会はその拠出金を管理する。八千代市は一般被保険者一病院あたり80万円を超える医療費の額の10分の6の相当額を交付申請する。									
	※平成21年度に計画していること： 事務費拠出金の支出									
意図 （何を狙っているのか）	千葉県国民健康保険団体連合会に拠出後、一般被保険者高額療養費の国の負担金以外の財源として交付されるため、予想が困難である高額療養費の市の国民健康保険財政負担の緩和が図られる。									
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外									
区 分					単位	1 9 年 度	2 0 年 度		2 1 年 度	
						実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし							
	指標 2									
	指標 3									
上位成果指標	指標 1									
	指標 2									
	指標 3									

コード		9027		事務事業名称		高額医療費共同事業医療費拠出金				所属名		国保年金課	
				単位	1 9 年度		2 0 年度				2 1 年度		
					実績		計画		実績		計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	64, 805		74, 471		66, 552		80, 005			
		県	千円	64, 805		74, 471		66, 552		80, 005			
		地方債	千円	0		0				0			
		一般財源	千円	107, 949		148, 943		133, 103		160, 012			
		その他	千円	21, 577		0		0		0			
	主な事業費の内訳			千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出 負担金 249, 136千円		千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出 負担金 297, 885千円		千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出 負担金 266, 207千円		千葉県国民健康保険団体連合会への高額医療費共同事業の運営費の拠出 負担金 320, 022千円			
人件費 (B)			千円	87		86. 4		86. 4		86. 4			
トータルコスト (A) + (B)			千円	259, 223		297, 971. 4		266, 293. 4		320, 108. 4			

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由										
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外										
			☐ 結び付くが見直しの余地がある											
			☐ 結びつきが弱い・ない											
			☒ 評価対象外事項											
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外										
			☐ 達成していない											
			☒ 評価対象外事項											
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外										
			☐ 可能性はない											
			☒ 評価対象外事項											
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外										
			☐ 見直す必要がある											
☒ 評価対象外事項														
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外										
			☐ 効率性向上の可能性はある											
			☐ 両方可能性はある											
			☒ 可能性がない											
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、 具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等											
			☐ 臨時的任用職員等の活用											
			☐ I T化等の業務プロセスの見直し											
			☐ 受益者負担の見直し											
			☐ 類似事業との統合・役割見直し							類似 事務 事業 名称	1		実施主体 （所管部署）	
			☐ 上記以外の方法									2		
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある											
			☐ ない											

コード	9027	事務事業名称	高額医療費共同事業医療費拠出金			所属名	国保年金課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止(事業完了含む)							
☐ 休止							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など						
事業区分「その他」のため評価対象外						

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外					
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続		事業区分「その他」のため評価対象外			
	☐ 手法プロセスの改革・改善					
	☐ 事業規模の拡大・縮小					
	☐ 統合・役割見直し					
☐ その他						
☐ 廃止(事業完了含む)						
☐ 休止						
☐ 現状のまま継続						